



光の春・・・ 壁を乗り越えて、春へと歩みを進めよう

気温は上がり風もまだ冷たいけれども、日の光だけは強く明るくなっていく、その様子を表した言葉で「光の春」という季語があります。立春から春分にかけてのこの時期を「光の春」と呼ぶそうです。福沢小学校でも、春の訪れを徐々に感じる今日この頃です。日の光で暖まったグラウンドで、子どもたちが縄跳びや鉄棒などに挑戦し、外で遊ぶ姿を以前より多く見かけます。廊下には運営委員会の呼びかけで、「おもいやりの木」に、沢山の温かいメッセージの葉っぱが増えて春のようにぽかぽかした気持ちになります。緊急事態宣言が発令されてまもなく2カ月になろうとしています。今は我慢の時ですが、みんなで一緒に乗り越えて、まもなくやってくる春を待ちたいと思います。



おもいやりの木に
葉っぱがいっぱい！

学校運営連携協議会委員の方々から ～学校評価の結果を受けて～ 2月3日(水)協議会開催

- 知らない児童から「こんにちは」と声をかけられて、嬉しかった。
- 今年度は、コロナ対策としてトイレ掃除が業者委託で行えたのはよかった。
- 学校評価で、「周りの人に相談している」の肯定的な回答が低めの結果となっているが、日頃から、保護者や教職員は、子どもたちの相談によくのっていると感じる。
- GIGA スクール構想におけるタブレットの活用が徐々に始まっている。今後もドリルソフトを使って復習や習熟に取り組んでほしい。
- 近年は子ども会の閉会等が増加し、子どもを地域の中で育てることが難しくなっているが、子どもたちが相談しやすい環境を地域も含めて整えていけるとよい。
- 今年度は、コロナ禍の中で、読み聞かせボランティア等の活動をできなかったが、次年度は読書の啓発に積極的に取り組んでいけるとよい。
- コロナ禍の中で、学校がやらなくてはならないことが逆に増えている。教員が授業準備や教材研究に時間を確保できるよう働き方改革を推進してほしい。

*いただいた貴重なご意見は、今後の教育活動に生かしていきます。

入学説明会開催

2月1日(月)

密に十分配慮しながら、令和3年度新入学児の保護者対象に入学説明会を開催しました。説明会では、①学用品の準備、②保健・安全、③給食指導、④PTA活動、⑤登下校・安全等について説明を行いました。入学にあたって、心配なことも多々あるかと思いますが、説明会后、保護者の皆さんは安堵の表情を浮かべていました。また一つ春の準備が始まりました。

短縄で色々な跳び方に挑戦しよう！

～体育委員会の挑戦～

最近、子どもたちは、「チャレンジカード」を持って、色々な縄跳びの技に挑戦しています。コロナ禍だからこそ、体力向上を目指して、体育委員会が一人でも取り組める短縄用のカードを作成してくれました。当初の計画では、縄跳び集会を予定していましたが、緊急事態宣言の延長により、集会は中止となり、取組自体は実施という前向きな計画変更となりました。体育委員会の試行錯誤しながら挑戦する姿から、「諦めない」ことの大切さを教えられました。



学校に感謝の気持ちを伝えたい

～6年生の奉仕活動～

6年間通い続けた学校に感謝の気持ちを表したいという6年生の思いから、奉仕活動が始まりました。正門をきれいに磨いたり、側溝にたまった砂を取り除いたり、ゴミ箱をピカピカに洗ったりするなど、学校のために一人ひとりが一生懸命活動しています。よき最上級生としての姿を最後まで在校生に見せてくれている6年生です。



蛇口からのウイルス感染防止に有効！

～蛇口の取っ手を、レバー式へ～

本校では、新型コロナウイルス感染症対策として、蛇口の取っ手を、回転式からレバー式に取り換えました。子どもたちからも「使いやすい」と好評です。手で握ってひねる必要がある回転式と違い、レバー式は腕やひじなどで操作ができます。このような衛生的観点から導入を検討し、校舎内の約80カ所の蛇口の取っ手を交換しました。「低学年も簡単に使えるようになった」「手洗い後、取っ手を洗わずに済む」などの感想も聞かれました。これからも衛生への意識を高めながら、小さなところから感染予防に気をつけていきます。



今年度の卒業式について

令和2年度小学校卒業式は、市教育委員会と市内小学校で、感染防止対策の観点等から検討を重ねてきた結果、次のとおり挙行いたします。この学び舎で6年間過ごした子どもたちは、3月23日に巣立っていきます。心を込めて卒業式を迎えていきたいと思えます。

◇3月23日(火) 13:40～
◇出席者 保護者(1家庭2名まで)

来賓 数名
※在校生は参加しません。

